

もう暫く時間を

中学校予定地で板橋区教委の回答

中学校予定地の質問書に対する板橋区の回答要旨については、二月二五日付ゆり北一〇六号でお知らせしました。回答全文は次のとおりです。

板橋区赤塚新町地域の
中学校建設について(回答)

この問題については、現在、教育委員会が所管しておりますので、教育長が下記のとおり回答いたしますので、よろしくお願ひいたします。

記

指定の学校建設予定地については、計画当時において近い将来に中学校の建設が必要になると予測しました。

その後、当該地域の開発の状況を見ながら、その必要性を検討してきました。

その間、昭和六三年一一月には「板橋区立小中学校通学区域問題検討協議会」を設置して板橋区の総体的な課題として検討をし、平成三年九月この答申がなされ、「当分の間既存の学校で対応ができる」と判断

一〇年経つて、いろんなところに故障が出ていることと思いますが、我が家では昨年一二月に流し台にマッチ棒の先程の穴が開いていて団地サ一人のステンレス部分を取り替える必要があるといわれました。応急処置としてパテで直してもらいましたが、最初は「部品が入るまで」といわれたが、「今年の新年早々には」という話でしたら、「もとと時間をくれ」ということになり、依然として恐る恐る使っている状況が続いています。直しに来てくれたとき、「私どもは公団とお客様の間で板挟みになることが多くて」と真面目そうに語っていた

されました。
教育委員会としては、さらに地域の開発状況等を見ながら現在に至っており、現時点で中学校建設の有無について、教育委員会としての意思

決定はいたしておりません。
なお、教育委員会としても、最終的な検討の必要性は十分認識をいたしておりますのでもう暫く調整の時間がいただきたいたいと思います。

なお、質問の二項以降は、一項の有無によって生ずる問題のため、回答はできませんので申し添えます。

光が丘に「パチンコ」は× まちづくりに住民の意志を!

A南側の高層住宅)のパチンコ店出店問題については、過日「光が丘にゲームセンター・カラオケハウス・パチンコ店はごめんだ! 住民会議通信」が各戸に配布されていましたので、その経過や実態は概ねご承知のことだと思いますが、改めて私たち「ゆり北自治会」のパチンコ店問題に対する考え方を報告します。

そもそも事の発端は、平成元年に大通り中央一号棟の一部を、住宅・都市整備公団がパチンコ業者に分譲することに対し、隣接のいちょう通

練馬区議会では、こうした住民からの反対陳情に対しても平成元年十二月に全会一致でこれを採択しました。公団はこうした状況をうけて、同

陸台の管理事務所に電話してくれと

いうことでしたので、九時三〇分(管理事務所の業務開始時間)まで

待ち、電話しました。そして、「管

理事務所から団地サービスに修理を依頼する」とのことでしたので、ス

テレオで音楽を聴きながら待ちまし

たが、十一時頃になつてもウンとも

スンとも無いので、もう一度管理事務所に電話したところ、「団地サー

ビスのーさんに確認してくれ」とい

うことで、更に団地サービスに確認

したことで、本当に確認されました。

ですが、皆様にお知らせします。

いライラしました。もっと他にも書

いてみたいことがあります、とり

あえず、意外にことは重要な気がし

ますので、ほとんど走り書きに近い

のですが、皆様にお知らせします。

十四号棟 T

二年三月に住民に対しパチンコ店計画中止を明示し、業務施設(オフィスフロア、ショールーム等)への変更を約束し「今後将来にわたってパチンコができることはない」とした時点での問題は整理がついたかにみました。その後平成二年三月に大通り中央一号棟は「娯楽施設」に説明なく入居開始しました。

しかし平成三年六月業者は、カラ

オケハウスやゲームセンターを代わ

りに開店したい旨を求めてきました

が、これらもパチンコ店と同列の業

種であることから反対をしてきました。

オケハウスやゲームセンターを代わ

りに開店したい旨を求めてきました